

報道関係者各位

令和6年9月13日
弥富市立桜小学校
一般社団法人 中部地域づくり協会

～伊勢湾台風から65年～ 弥富市立桜小学校でAIを活用した初の防災講座を開催

伊勢湾台風は発生から65年を迎え、当時の記憶を伝える方々も高齢化により減少してきています。その様な中、中部地域づくり協会では、記憶を風化させず伝承するため、AIを活用した「伊勢湾台風AI対話システム」（概要は別紙）を制作しました。

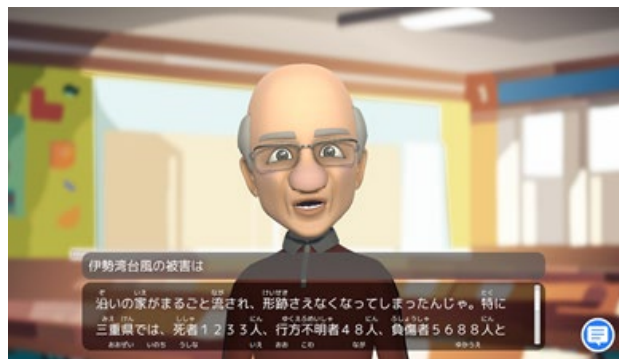
この度、このシステムを活用した防災講座を弥富市立桜小学校で開催します。

桜小学校のある弥富市は伊勢湾台風で甚大な被害を受けており、この地域に住む小学生がAIによる語り部から伊勢湾台風について学びます。

なお、本システムは、今回の防災講座が初の活用となります。



(AI対話システムを活用した防災講座のイメージ)



(対話している画面のイメージ)

【防災講座スケジュール】

日 時： 令和6年9月25日(水) 6年生61名(2クラス)
4限 松組 11:05-11:50, 5限 竹組 12:00-12:45
会 場： 弥富市立桜小学校 図工室
講 師： (一社)中部地域づくり協会 地域づくり技術研究所長 犬飼一博

なお、取材をご希望の方は、別紙「取材登録書」による事前申込をお願いいたします。

【問合せ先】

○防災講座全般

(一社)中部地域づくり協会 地域づくり技術研究所長 犬飼 一博 TEL 052-871-9380
〒467-0856 名古屋市瑞穂区新開町21-10

○学校の取組等

弥富市立桜小学校 校長 辻 麻希 TEL 0567-67-0824
〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町南本田425

*中部地域づくり協会は、国土の利用、整備、保全、災害防止などの事業を行い、国土の健全な発展に寄与することを目的とする一般社団法人です。

取材登録書

取材をご希望される報道機関様におかれましては、事前登録のためこちらの取材登録書をご記入のうえ、期限までにメールにて送信をお願いいたします。

回答期限 令和6年9月24日(火)12時00分まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者

(1) お名前(複数名の場合、代表者名)

(2) ご連絡先 TEL: _____

e-mail: _____

(3) 取材人数 _____人

回答先 : (一社) 中部地域づくり協会 地域づくり技術研究所

メールアドレス kenkyujyo@ckk.or.jp

伊勢湾台風から65年に向けた取り組み ～ AIで伊勢湾台風を次世代へ～

(別添資料)

(一社) 中部地域づくり協会

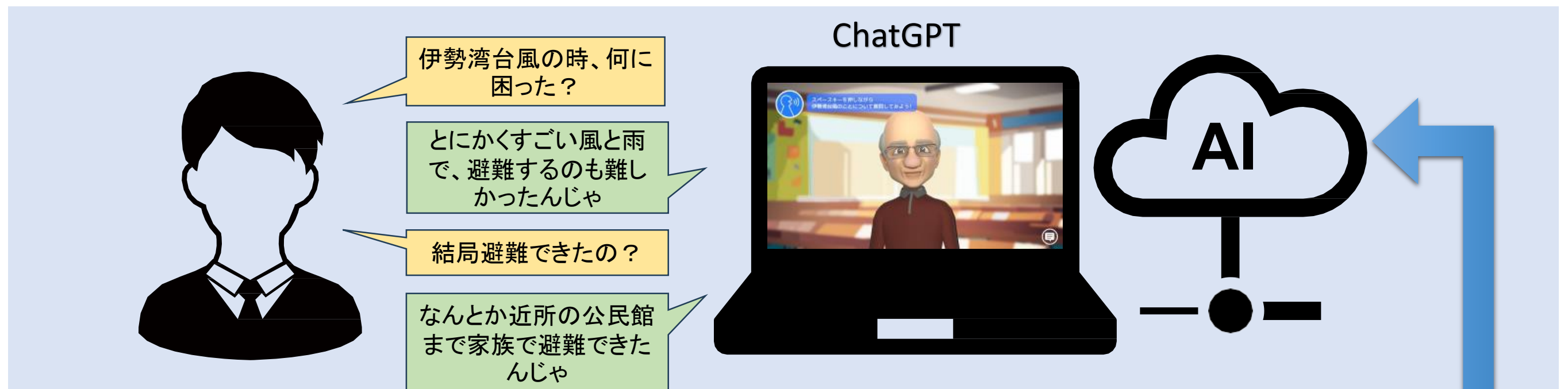
趣旨

伊勢湾台風から65年、当時の記憶を伝承できる方々も高齢化により減少してきている。一方、近年の水害は激甚化してきており、この地域でも大規模水害に襲われてもおかしくない。令和6年9月26日に、伊勢湾台風から65年を迎えるにあたり、記憶を風化させず伝承することを目的に「伊勢湾台風AI対話システム」を制作し、次世代を担う子供たちに伊勢湾台風の体験談などを分かりやすく学び、自分事として捉えることで地域防災力の向上に繋げる。



概要

AI会話ツールChatGPTを活用し、AIに伊勢湾台風被災者の立場で回答させ、被災者と対話しているかのような体験をする。マイクに向かって自由に発話すると、ChatGPTが回答を生成。画面上の被災者(バーチャルキャラクター)がその回答を発話する。一方的に話を聞くだけでなく、対話型で利用者の興味関心に基づいて伊勢湾台風について理解を深められることで、より自分事として捉えることが出来る。防災学習支援を念頭に、小・中学生を対象とし学校での防災講座に活用する。



想定される質問に対して、伊勢湾台風の基本事項や体験談などを学習*

* 想定される質問は、10校の約560名の児童・生徒から聴取した約870個の質問に対し、文献や記念誌などをもとに回答を作成し学習させている